

重要伝統的建造物群(平12.5.25)

と な き そん と な き じま
渡名喜村渡名喜島
じゅう よう でん どう てき けん ぞう ぶつ ぐん
重要伝統的建造物群
ほ ぞん ちく
保存地区



今でも島の人たちが大事に
守り続けているからこそ、見
るにのびる景観だね。

渡名喜村教育委員会は「亜熱帯の恵まれた自然
風土の恩恵を受けながらも、時には厳しい自然
と対峙しつつ、私たちの外人が長い年月をかり
て築き上げてきた」と記しているよ。サンゴの石
垣に囲まれた赤瓦の家は、強風対策として道路
面よりも深く掘り下げられていて、屋敷回りのフ
クギは防風と防潮の機能を持っているんだ。



道路より低いところに家がある不思議で美しい集落



■ドローンで撮った保存地区(一部)

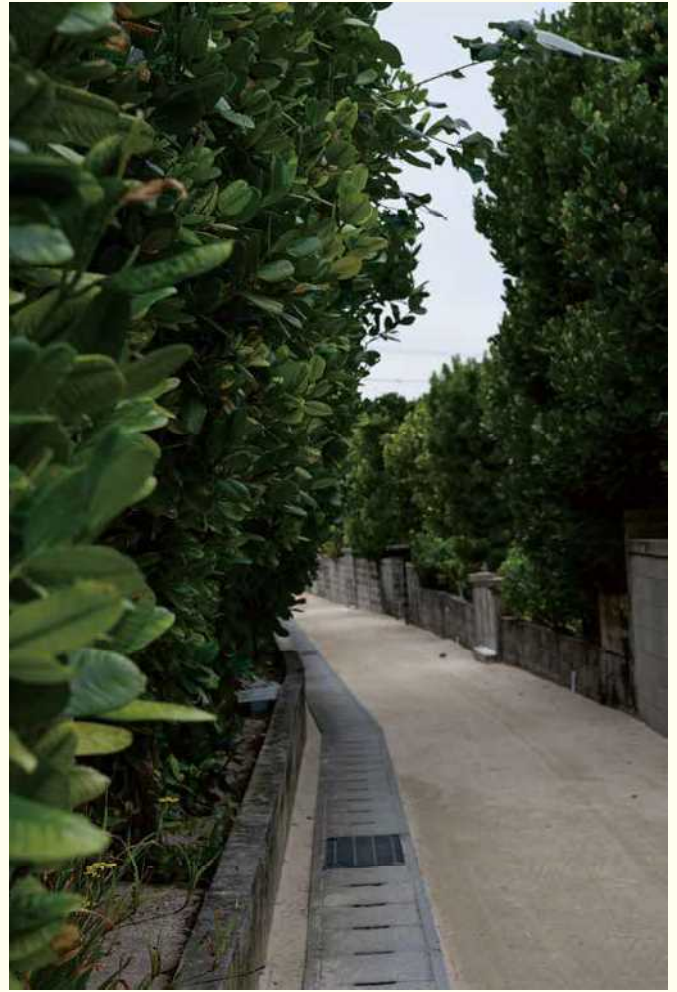
渡名喜島は那覇の西北約50kmにあり、サ
ンゴ礁が発達した美しい自然が残る島です。
この保存地区は渡名喜島中央の平地にあり、
幾重にも平行にはしる白砂の街路に沿って屋
敷が並んでいます。暴風をまともに受けないう
街路より1~2m程掘り込まれた低い位置に

家が建てられているのが特徴です。掘り込み
の深さは、屋敷によって違いますが、深く掘り
込まれた屋敷は「働き者のしるし」といわれて
いたそうです。周囲を石垣やフクギ等の屋敷
林に囲まれた赤瓦の住宅は、地域的な特徴を
よく残しています。





雨端



白砂の街路とフクギ



※それぞれの屋敷内は私有地なので入らないで下さい

重要伝統的建造物群(昭62.4.28)

たけ とみ ちょう たけ とみ しま
竹富町竹富島
 じゅう よう でん どう てき けん ぞう ぶつ ぐん
重要伝統的建造物群
 ほ ぞん ちく く
保存地区



本当にキレイな景観だね。
 観光客に人気ののがわか
 るね。



島の人々は、「竹富島憲章」を制定して、今
 でも大串にこの景観を守っているんだ。白
 砂が敷き詰められた道路、屋敷林に囲まれ
 た赤瓦の建物が、竹富島の自然にマッチし
 ているね。沖縄を代表する景観として、ガ
 イドブックなどに多く掲載されているよ。



沖縄の原風景がここにある！ 白砂の道と赤瓦の家の見事なコントラスト



■ドローンで撮った保存地区(一部)

竹富島は石垣島の南西約6kmの所にあり、
 サンゴ礁が発達してできた楕円状の平坦な島
 です。東・西・仲筋の3つの集落があり、島の中
 央部にまとまっています。

集落は、白砂を敷きつめた道がはしり、東西
 に数戸の屋敷が並んで1つの区画をつくって

います。屋敷は琉球石灰岩の石垣とフクギな
 ど濃い緑の屋敷林で囲まれ、伝統的な赤瓦に
 白い漆喰塗り屋根の民家が建っています。集
 落近くには信仰と祭りの中心の場である御嶽
 が多くあり、神聖な空間を形成していて、かつ
 ての農村集落の景観をとどめています。





①地上からの景観



※それぞれの屋敷内は、私有地なので入らないで下さい

(写真提供: ①竹富町教育委員会)



私たち沖縄県民にとって沖縄をイメージする景色といえば、何ととっても青い海と空、そして赤瓦の家でしょう。誰もが思い浮かべる代表的な景観といえます。

その中で、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている竹富町竹富島と、渡名喜村渡名喜島には、島人たちが大事に守り続けてきたからこそ保存できている景観があります。島人たちの並々ならぬ努力のたまものが「重要伝統的建造物群保存地区」という評価につながったのです。

竹富島の人々は、この景観を後世へ引き継いでいくため「竹富島憲章」を作りました。この憲章には「島の土地を島以外の人に売ったり貸したりしてはいけない」「海や浜辺・集落など、島を汚さない」「道路や海岸など、島の美しい景観をまもるため風紀を乱さない」「民俗芸能や地場産業を生かしていく」と定められています。



■ 赤瓦葺きの建物が並ぶ竹富島の集落



■ 赤瓦葺きの建物（竹富島）

渡名喜島の人々も、先に選定された竹富島の例に学びながら「渡名喜村歴史的景観保存条例及び同施行規則」を制定して保存や維持につとめています。特に渡名喜島の建造物群は、カツオ漁の盛況に伴い1892(明治25)年に初めて赤瓦葺の屋敷が建てられて以降、大正の中期までには村内の約9割が赤瓦葺きとなって、今につながる景観が形作られたのです。古い時代の赤瓦の建造物が保存されていることが、渡名喜島の特長といえます。

沖縄には毎年強烈な台風がやってきます。また、強い日差しや潮風で建物が傷んでしまうこともあります。そのような中で、美しい景観を守るために、島人たちはたゆまない努力をしてきたのです。

この状況を知った上で、竹富島や渡名喜島を訪れてみてはいかがでしょうか。自然と景観が見事に調和した伝統的建造物群への意識が変わっていくことでしょう。



港から望む渡名喜島の集落



防風林に囲まれた赤瓦葺きの建物（渡名喜島）

国の登録文化財 有形文化財(建造物)(令和元年5月1日現在)

名 称	登録年月日	登録件数	所在地
潮平ガ－	H10.1.8	1	糸満市字潮平136
南大東島西港旧ボイラー小屋	H12.12.20	1	南大東村字池の沢146
金城増治家住宅主屋	H17.8.2	4	糸満市字真壁223
フル、井戸、石垣	H17.12.5		
神山家住宅主屋	H17.12.5	4	竹富町字黒島1522
石垣・水タンク・井戸	H19.5.29		
旧東洋製糖北大東出張所	H17.12.26	1	北大東村字港29-1
西棧橋	H17.12.26	1	竹富町字竹富地先
伊古棧橋	H17.12.26	1	竹富町字黒島地先
なごみの塔	H18.3.27	1	竹富町字竹富359番地
旧国頭農学校玄関	H18.8.24	1	名護市字宇茂佐13番地
大盛家住宅主屋、ヒンプン、石垣、井戸	H18.8.24	4	竹富町字小浜15番地
旧東洋製糖燐鉱石貯蔵庫	H18.11.9	1	北大東村字港81-11
旧東洋製糖燐鉱石積荷棧橋	H18.11.9	1	北大東村字港地先
入福浜家住宅主屋	H18.12.19	1	与那国町字与那国160番地
琉球村旧島袋家住宅主屋、高倉、旧玉那覇家住宅主屋	H19.5.29	7	恩納村字山田1130
琉球村旧西石垣家住宅主屋、旧比嘉家住宅主屋	H19.5.29		
琉球村旧大城家住宅主屋、旧平田家住宅フル	H19.5.29		
新垣家住宅主屋、ヒンプン、石垣、フル、東池、南池	H19.8.13	6	那覇市首里末吉町2-124-2/個人蔵
入嵩西家住宅主屋、マダガスカ、石垣、井戸	H19.8.13	4	石垣市字新川151
大野越排水溝	H19.8.13	1	宮古島市平良字東仲宗根添
旧東洋製糖下阪浴場風呂場、水取場	H19.8.13	2	北大東村字港10-2
旧東洋製糖社員浴場風呂場、貯水タンク	H19.8.13	2	北大東村字港24-1
末吉家住宅主屋、石垣	H19.8.13	2	北大東村字港41
渡久山家住宅主屋、フリヤー、井戸、石垣	H19.10.22	4	石垣市字大川340
久部良家住宅主屋、石垣	H19.10.22	2	与那国町字与那国365
八重山民俗園旧牧志家住宅主屋、森田家住宅主屋	H19.12.19	2	石垣市字名蔵967-1
式六荘	H19.12.19	1	北大東村字港33
東迎家住宅主屋、水タンク、石垣、井戸、イチタライ	H20.3.19	5	与那国町字与那国151-1
おきなわワールド (旧喜屋武家、旧田場家、旧伊礼家、旧上里家)住宅主屋、旧知念家住宅フル	H20.5.7	5	南城市玉城字前川1384他
屋宜家住宅主屋、アサギ、井戸、ヒンプン、石垣	H21.11.19	5	八重瀬町大頓1172
沖縄市立ふるさと園旧久場家住宅主屋、ヒンプン 沖縄市立ふるさと園旧平田家住宅マチフル	H23.7.25	3	沖縄市胡屋5-831
北谷町うちなゑ家主屋(旧目取真家住宅主屋) 北谷町うちなゑ家ふる(旧崎原家住宅ふる)	H24.2.23	2	北谷町字上勢頭830-2
旧西中共同製糖場煙突	H25.6.21	1	宮古島市城辺字西里添621-1
美里村屋	H26.4.25	1	沖縄市美里2-19-13
旧國場家住宅主屋	H27.8.4	1	恩納村字山田1437-1
石垣やいま村旧大浜家住宅主屋 石垣やいま村旧喜舎場家住宅主屋	H27.11.7	2	石垣市字名蔵967-1
旧名城家住宅主屋 旧名城家住宅石垣	H28.11.29	2	伊是名村字勢理客1547

※平成27年から「主屋(しゅおく)」へ読み方を統一